



もくじ [Contents]

- 2~3 福まちかわら版
(栄東地区・元町地区・札苗地区・東区)
- 4 ・東区社協 福まち活動の取り組み
- 5 ・東区ふれあい・いきいきサロン活動紹介
(北栄/サロン東光、札苗/福まちサロン)
・令和7年度 福祉除雪へのご協力のお礼
- 6~7 ・東区ボランティアセンターからのお知らせ
- 8 ・令和7年度 寄付のお礼
・令和8年度 賛助会員の募集について

福祉のまち推進センター全体研修会 兼 福まち活動調整員連絡会議 開催しました!

詳しくは4ページ



旭川市立大学
大野 教授による
基調講話

2つの町内会から
実践発表を
いただきました



福まちかわら版

福祉のまち推進センター（通称「福まち」）とは、地域住民による自主的な福祉活動（日常的な見守り、支え合い等）を行う組織です。地区社会福祉協議会（概ね連合町内会単位）ごとに設置され、札幌市全体で89地区、東区では10地区の福まちが活動しています。

栄東地区 【福祉のまち推進センター】

小学校でフルオーケストラを体験！

栄東地区福まちでは、令和7年11月15日（土）に『シニア憩いの広場』を開催しました。

今年度は、栄小学校の体育館に札幌フィルハーモニー管弦楽団をお呼びし、フルオーケストラによる本格的なコンサートが行われました。148名のシニアや栄小学校の児童・保護者が参加し、馴染みのない方でも知っているクラシック音楽を楽しみました。

過去2年度はアンサンブルコンサートの開催でしたが、「本格的なオーケストラ演奏を聴きたい!」と



いう要望に、札幌フィルハーモニー管弦楽団が快く引き受けていただけただことで、今回のフルオーケストラによる演奏会が実現しました。

演奏を聴くだけでなく指揮を体験するコーナーもあり、体験された方は自分の指揮でオーケストラの演奏を導き、なかなかできない経験をし、「一生忘れません!」と感動していました。



元町地区 【福祉のまち推進センター】

敬老の集い～動物鳴き声ものまねと楽しむお食事会～

元町地区福まちでは、毎年敬老の日に合わせて、喜寿、傘寿、米寿、そして90歳以上の方をお招きし、『敬老の集い』を開催しています。普段はなかなか地域の行事に足を運べない方にも来ていただけるようにと、各町内会長のご協力のもと開催を続けています。

今年の敬老の集いでは、動物の鳴き声ものまねを専門とする五代目江戸家猫八さんにお越しいただき、伝統芸のウグイスを初め、多種多様な動物の鳴き声ものまねを披露していただきました。伝統の鳴き声ものまね芸を楽しん

だ後には、お食事が振る舞われ、近況を話し合ったり、昔話をしたりと、話に花を咲かせました。

参加された皆さんは、「また敬老の集いに参加するときまで元気に暮らそうね!」と約束を交わし、大盛り上がりの中、閉会を迎えました。



札苗地区 【福祉のまち推進センター】

見守り活動情報交換会の開催に向けて

札苗地区は札苗・東雁来・中沼の3つの連合町内会により構成されており、見守り活動も地域ごとに実施状況に違いがあります。そのため、札苗地区全体での情報共有や、連携を図ることが課題となっていました。

このような状況を踏まえ、札苗地区福まちでは、福まち活動への理解促進及び見守り活動の推進、また各組織の連携を図ることを目的として、平成30年に実施した『福まち・3連町・単町との情報交換会』を再開することとしました。

3月の開催に向けて、事前に各単町の見守り状況についてアンケートを実施し、その結果をもとに、今後地域の見

守り活動について情報交換の場を設ける予定です。これにより、札苗地区全体で見守り活動に取り組む意識の共有を図っていきたいと考えております。

札苗地区福まちでは、今後も情報交換会を定期的開催することを目標とし、地区内で見守りの輪が広がるよう日々話し合いを重ね、取り組んでまいります。



平成30年度開催時の様子



福まち定例会議

東 区 【福祉のまち推進センター】

2026(令和8)年 福まちカレンダーを作成しました!

東区社協(東区福祉のまち推進センター)では、例年福まちの活動を広く市民にPRすることを目的として、福まちカレンダーを作成しています。

コロナ禍が明けた令和5年からは各地区に福まち活動の様子を収めた写真を提供していただき、今年度も地域の魅力が詰まった素敵なカレンダーが完成しました。

各地区福まちの拠点やまちづくりセンター、会館など、東区内の様々な場所にカレンダーを掲示しておりますので、見かけた方はぜひ福まち活動の様子をご覧ください、お楽しみください。

東区社協(東区福祉のまち推進センター)では、今後も様々な取り組みで福まち活動の魅力をPRしていきます。



福まち活動「見守り・情報交換」

東区福祉のまち推進センター全体研修会 兼 第一回福まち活動調整員連絡会議

令和7年12月18日(木) 東区民センター大ホールにて、「東区福祉のまち推進センター全体研修会兼第一回福まち活動調整員連絡会議」を開催しました。今回は単位町内会会長にも呼びかけを行い、計110名が参加しました。



講演

「地域活動の継続と発展に向けて ～担い手発掘と育成・活動の発信について～」

講演では、大野教授が行ってこられた道内・全国先進地における町内会への調査結果をもとに、①地域コミュニティ活動を維持継続するための工夫、②新たな担い手の確保の工夫、③活動を活性化させるための工夫について6つのセクションに分け、インタビュー動画を交えながらお話いただきました。

〔講 師〕 旭川市立大学保健福祉学部 学部長
保健福祉学部 コミュニティ福祉学科 教授 大野 剛志 氏



担い手発掘・活動の活性化をテーマに、区内で特徴的な取り組みをされている2つの町内会から発表いただきました。

特に、若い世代の参加とつながりに力点を置いてきたお二方は、住民から関心をもってもらえるような企画を立案し、町内会活動自体を知ってもらうきっかけづくりや、長い目で次世代の担い手を育成していくことが大切だとお話いただきました。

活動
発表

「パパさん・ママさん世代との交流と 町内会行事参加に向けた取り組み」

〔発表者〕 栄東地区光栄無線町内会 会長 上田 徹 氏

「若い世代とのつながりづくりと担い手開発 ～町内会交流事業を通じて～」

〔発表者〕 栄西地区栄町北第一町内会 会長 戸井田 幸一 氏

活動発表後には、大野教授と発表者のお二人でディスカッションをしていただき、先進的な取り組みに対しての発表者の思いを聞くことができました。最後に大野教授からは、地域の若い方を巻き込み、さらにその次の世代を産み育てていくことを地域で応援することで、地域活動を次の世代に継承することができるかとまとめをいただきました。

ふれあい・いきいきサロンのご紹介

サロン東光

北栄地区

サロン東光は、月2回午前中に個人宅を会場に、町内会が主体となって開催されています。

麻雀や折り紙、おしゃべりなどを楽しみ、時にはお昼ご飯を持ち込んで夕方まで過ごすこともあるそうです。

「地区会館までは遠くて行けないから、近くに集まれる場があって嬉しい!」「普段使っていない部屋だから使ってもらって構わないよ」と、皆さんの想いをお聞きしました。個人宅ならではの雰囲気や自由さがあり、世間話に花を咲かせて楽しい時間を過ごしていました。

個人宅でのサロン開催についてご相談・ご検討の際は、本会まで問い合わせください。



福まちサロン

札苗地区

札苗地区福まちでは、年9回、地区内の会館を回りながらサロン活動を行っております。

令和7年11月5日(水)には今年度最後のサロンが開催され、約20名の地域住民が集まり、ゲームやお茶会等を楽しみました。中でもモルックでは2チームに分かれて順番に投げ合い、得点が50点に近づくたびに大きな歓声が上がると、大変な盛り上がりを見せました。

また、最後には東区社協佐藤事務局長による『王様じゃんけん』が行われ、景品をめぐる会場は笑顔と笑い



声に包まれました。次回開催は来年度を予定しています。地区にお住まいでご興味のある方は、ぜひお気軽にご参加・お問い合わせください。

令和7年度

福祉除雪事業へのご協力 ありがとうございました



福祉除雪事業は、戸建住宅にお住まいの除雪することが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、「地域協力員」(地域住民・企業・団体等)の協力のもと、間口及び玄関前通路等を除雪し、同時に声かけ・安否確認をすることを目的として実施しています。

今年度は、東区にお住まいの**564世帯**(令和8年1月30日現在)を対象に、昨年12月1日から活動いただきました。

また、今年1月下旬から大雪に何度も見舞われ、例年よりも更なるご負担をおかけすることになりました。除雪という大変な活動を担い、冬期間の支え合い活動にご協力いただいている、「地域協力員」の皆様に心より感謝申し上げます。

《令和7年度「地域協力員」の皆様》

○各町内会、個人登録

鉄東地区の皆様 北光地区の皆様 北栄地区の皆様 栄西地区の皆様 栄東地区の皆様 元町地区の皆様
伏古本町地区の皆様 丘珠地区の皆様 札苗地区の皆様 苗穂地区の皆様 他区在住の個人ボランティア様

○東区災害防止協力会加盟企業

株式会社山吉 高島造園様 株式会社市川造園様 北海道秋山造園株式会社様 安田興業株式会社様
株式会社北舗様 古木建設興業株式会社様 株式会社テクト様 北国緑化株式会社様 杉原建設株式会社様
三綱・光和開発株式会社様 株式会社創建様 三兼建設工業株式会社様 株式会社キース様 三道工業株式会社様
東亜道路工業株式会社様 株式会社興陽技建様 北海道技建株式会社様

○地域企業

株式会社リベラル様 よろず屋仕事人様 株式会社JDC様 株式会社木下工業様 株式会社山本塗装店様
株式会社井村建設様 株式会社スカイ住設様 有限会社後藤美装様 合同会社ASHライフサポート様 合同会社FLUCTIO様

東区ボランティアセンター からの お知らせ

東区ボランティア講座を開催しました

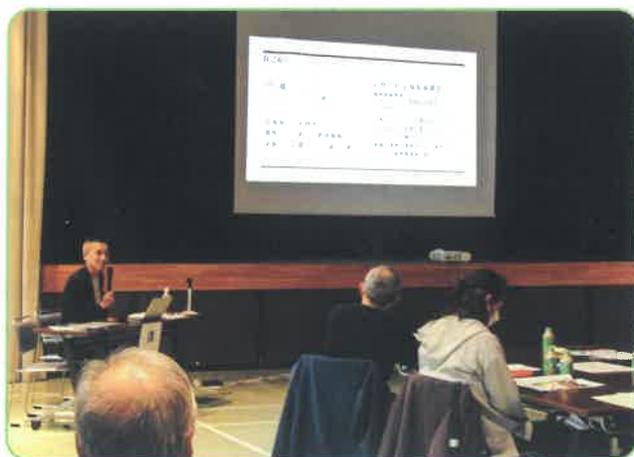
令和7年11月17日(月)、令和7年度東区ボランティア講座『地域で支え合う—災害ボランティアのいろは』を、東区民センター大ホールを会場に開催しました。

前半の講演では、東区元町まちづくり連合会防災部部长の田岡敏正氏にご講話いただきました。田岡氏からは、消防隊員として有珠山噴火災害や東日本大震災において災害支援にあたってきた経験を活かし、被災者との関わりの中で大切にすべきことについて教えていただきました。

後半の講演では、石狩市社会福祉協議会 総務課 災害対応・DX推進担当係長の川端一久氏に、『災害ボランティアのいろは』と題しお話しいただきました。川端氏からは、数多くの被災地でボランティア活動した経験を基に、災害ボランティア活動とその拠点となる災害ボランティアセンターの仕組み、災害時における多様な主体の連携についてお話しいただき、災害時対応の具体的なイメージを学ぶことができました。

災害時にも地域の支え合いやボランティアの力は必要不可欠です。次のページでは、災害ボランティアと災害ボランティアセンターの仕組みを紹介しています！

東区社協では、今後もボランティア活動を始めてみたい方や、既に活動されている方の学びの場となるような企画を開催してまいります。



災害ボランティアってなに？

大きな災害が発生した際、被災地の復旧に欠かせない力となるのが『災害ボランティア』です。災害ボランティアは被災者の生活再建のために、自発的な精神に基づいて行う活動です。災害ボランティア＝力仕事のイメージが強いと思いますが、物資支援や炊き出し、傾聴ボランティアや心のケアなど多種多様です。

災害時には、全国各地から「自分たちにできることで役に立ちたい」と災害ボランティアが駆け付けます。そんな活動の拠点となるのが災害ボランティアセンターです。

災害ボランティアセンターってなに？

被災地では、災害ボランティアの『支援したい』という気持ちと、被災された方の『支援して欲しい』という困りごと（ニーズ）をマッチングさせるため、社会福祉協議会が中心となって『災害ボランティアセンター』を設置します。

災害ボランティアセンターの役割

①

被災者の相談・困りごとを把握する役割

被災者の相談窓口となり、日頃からの地域とのつながりを活かし、様々な方法で困りごと拾い上げ、把握します。

②

多くのボランティアの力を被災した人に繋げる役割

ボランティア活動を希望する方々を受け入れるための周知や広報、被災者につなぐための調整をします。

③

専門的な知識や技術がある人・機関に仲介する役割

ボランティアの力だけでは対応できない部分を専門家（職）や機関と調整、仲介し、被災者の困りごとに対応できるようにします。



ボランティア保険の更新について

令和7年度のボランティア保険の保証期間は、令和8年3月31日（火）で終了となります。**4月1日（水）以降も加入を希望される場合はお手続きが必要です。**

ボランティア保険はおひとり様一口加入を原則としています。介護サポーターとして登録されている方は、札幌市社会福祉協議会にて更新手続きを行いますので個人での手続きは不要です。そのほか、所属団体が一括して更新手続きを行う場合もありますので、団体に所属されている方は、所属先にお確かめの上更新手続きをお取りください。

なお、新年度の保険受付は、**令和8年3月16日（月）**より開始いたします。ご加入手続きの際は、おつりの無いよう保険料をお持ちくださいますようお願いいたします。

あたたかいご寄附 ありがとうございました

令和7年10月以降の
受付分をご紹介します。

- 匿名 様 3,000円
- 明治安田生命保険相互会社 札幌支社
支社長 依田英之 様 155,698円
- 札幌市東区文化団体協議会
会長 渡邊アヤカ 様
邦舞会 会長 西川之恵 様 39,247円
- 匿名 様 20,000円
- 匿名 様 24,000円
- ふしこGYMU 様 20,000円

【物品寄付】

- 株式会社マルハン札幌北店 様 お菓子3箱

皆様からいただいた浄財は、地域の福祉活動（地域の見守り活動や孤立をしない地域づくり）に活用させていただいております。皆様からの善意をお待ちしております。



札幌市東区文化団体協議会 様、邦舞会 様



明治安田生命保険相互会社札幌支社 様



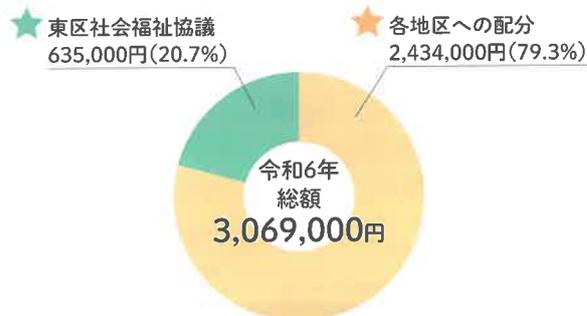
株式会社マルハン札幌北店 様

令和8年度の賛助会員を募集しています

札幌市社会福祉協議会の令和8年度賛助会員を募集しています！

賛助会員の皆様からいただいた会費については、約8割は東区内の各地区社会福祉協議会に配分され、地域での福祉活動等に活用されます。また、残りの約2割の会費については、東区内の小・中学校での福祉教育推進事業をはじめ、東区の地域福祉を進めていく財源として活用いたします。

【令和6年度賛助会費実績】



賛助会員への加入は随時受け付けておりますので、加入を希望される方は、本会にお問い合わせいただくか、本会事務所へお越しください。

多くの皆様のご協力をお待ちしております。

【賛助会費の具体的な活用事例】

- ・主に区内小中学校の福祉教育で使用される高齢者疑似体験セットの更新
- ・見守り等で活用されるグッズの作成
- ・東区社会福祉協議会広報誌作成費の一部



区内中学校での福祉教育の様子

会費額(年額) 個人(1口)…1,000円 企業・団体(1口)…10,000円 ※2口以上の加入も大歓迎!

問い合わせ先 東区社会福祉協議会 電話 741-6440